

## (様式 2)

## 大阪市立大空小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</b></p> <p>○小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 80.0% 以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度末より減少させる。</p> <p>○年度末の校内調査において、前年度末の不登校児童の改善の割合を増加させる。</p> <p>○小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70.0% 以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向 1 安心安全な教育環境の実現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大空コンサートの取組や校外学習などを通して仲間づくりを行い「人を大切にする力」を養うと共に、児童が自主的・意欲的に取り組める活動を工夫する。</li> </ul> <p>指標：「子どもアンケート」で、「人を大切にする力がついている」に対して、最も肯定的な「そのとおりだと思う」と回答する児童の割合を 50.0% 以上にする。</p>	
<p>取組内容② <b>【基本的な方向 1 安心安全な教育環境の実現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学期ごとの「いのちを守る学習」で防災・減災について学び、学んだことを自分の身の回りの生活や普段の行動に活かすことができるような取組を進める。</li> </ul> <p>指標：「子どもアンケート」で、「『いのちを守る学習』を通して、自分の命は自分が守る力がついている」に対して、最も肯定的な「そのとおりだと思う」と回答する児童の割合を 65.0% 以上にする。</p>	

取組内容③ <b>【基本的な方向 2 豊かな心の育成】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間を通した「ふれあい科」や異年齢縦割り活動、作品展を通して、それぞれの役割を果たし協働する経験を積み重ね、自分のよいところや友だちの良いところに気づくことができ、「自分を表現する力」を高める取組を進める。</li> </ul> <p>指標：小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70.0% 以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

## 大阪市立大空小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p>○小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を 39.5%以上にする。</p> <p>○小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年に比較し、いずれの学年も 0.01p 向上させる。</p> <p>○小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年に比較し、いずれの学年も 0.01p 向上させる。</p> <p>○小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 87.0%以上にする。</p> <p>○小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 77.0%以上にする。</p> <p>○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を 68.0%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容① 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <p>・年間を通した様々な活動において「自分の思いを表現する」ことを意識づけ、表現力の向上をめざす。</p> <p>指標：小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 39.5%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容② 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <p>・全学年で授業研究に取組、ICT の活用や教材の工夫等を行うことで児童の意欲や興味関心を高める。</p> <p>指標：「子どもアンケート」で、「授業がわかりやすく楽しい」に対して、最も肯定的な「そのとおりだと思う」と回答する児童の割合（昨年度 39.7%）を昨年度以上にする。</p>	
<p><b>取組内容③ 【基本的な方向 5 体力・運動能力向上のための取組の推進】</b></p> <p>・体育の時間だけでなく、「ふれあい科」などでも楽しく体を動かせる遊びに取り組み、基礎体力の向上をめざす。</p> <p>指標：「子どもアンケート」で、「友だちと運動したり、遊んだりすることが楽しい」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合（昨年度 81.7%）を昨年度以上にする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

次年度への改善点

## (様式 2)

## 大阪市立大空小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p>○授業日において児童の 8 割以上が学習者端末を活用した日数が、年間授業日の 50. 0% 以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕</p> <p>○第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合を 65. 0% 以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容① 【基本的な方向 6 教育DXの推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「心の天気」の活用や、ICT の活用に関して外部講師を招いての教員研修を行うことで、一人一台端末の有効な活用を推進する。</li> </ul> <p>指標：毎月の学習者端末の活用状況について周知を図り、授業日において児童の 8 割以上が学習者端末を活用した日数が、年間授業日の 50. 0% 以上にする。</p>	
<p><b>取組内容② 【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の在り方の見直しや精選を行い、職員の働き方を考慮すると共に、職員間で気軽に話ができる、一人で抱え込むことのない風通しの良い職場づくりに取り組む。</li> </ul> <p>指標：第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合を 65. 0% 以上にする。</p>	
<p><b>取組内容③ 【基本的な方向 9 家庭・地域と連携・協働した教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SEA 活動やはぐくみネット、学校協議会での意見交換などの在り方を見直し、さらに充実させることで地域との協働を推進する。</li> </ul> <p>指標：「保護者アンケート」（学校評価・外部アンケート）で「自分はサポーターの一員として、大空小をつくっている。」に対して、肯定的に回答する保護者の割合を 50. 0% 以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点